

令和元年度 県外若者へのふくい体験プログラム提供事業スケジュール（予定）

市町名	参加者	日程	U I ターン体験プログラムの内容
福井市	県外大学生 (公募) 20名	12～2月	市内企業の見学ツアーに併せ、先輩U・Iターン社会人および経営者との座談会を開催
大野市	関西大学 (大阪) 15名	4～3月 計18日間	学生が大野市に定期的に関わり続ける中で、城下町等の地域資源に関する調査や住民との交流を重ね、住民主体の活動の促進とまちづくりの機運を高める 8月 大野まちづくりゼミ（地元高校生との空き家活用検討会） 9月 「横町スタジオ」リノベーション 10月 「横町スタジオ」リノベーション 2月 「横町スタジオ」リノベーション 3月 活動報告会
あわら市	阪南大学 国際観光学部 (大阪) 39名	6～12月 6回開催	学生が地域のイベントに年間を通して参加し、学生目線で考えるツアー企画により地域活性化を目指す 7月 金津まつり 伝統工芸を観光づくりに結び付けるツアー企画 8月 湯かけまつり 若者目線で都会の人を誘客するツアー企画 9月 観月の夕べ 花火大会以外の集客方法の模索 10月 県境綱引き あわら市吉崎地区の観光振興 10月 波松小流木フェス 若者目線での都会から誘客するツアー企画
南越前町	学生団体 エピテック 同志社大学 (京都) 5名	5～2月 計10日間	若者の継続した来県により、若者に支持される地域資源の活用方を検討し、地域資源を次世代に継承する 7月 河野地区での梅収穫体験 8月 花蓮の収穫と収穫から学ぶ地域農業の実情の把握 11月 約450年続く今庄特産つるし柿の地域文化と暮らしの知恵を学ぶ 2月 報告会
若狭町	大妻女子大 (東京) 11名	8～3月 計9日間	地域資源や地場産業を有効活用した体験プログラムやイベントを通して、交流人口の拡大と地域の活性化につなげる 9月 地域勉強会やシーカヤック体験、集落散策などの合宿を開催し、地域住民との交流を通して地域課題を探る 10月 若狭町のイベントに参加し、若者目線の創意工夫により地域イベントを企画（みさき祭りを予定） 3月 報告会